

# ゆれやすさマップ

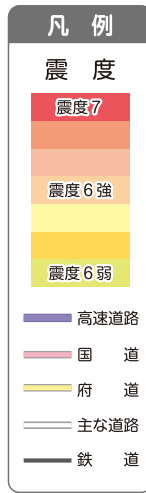
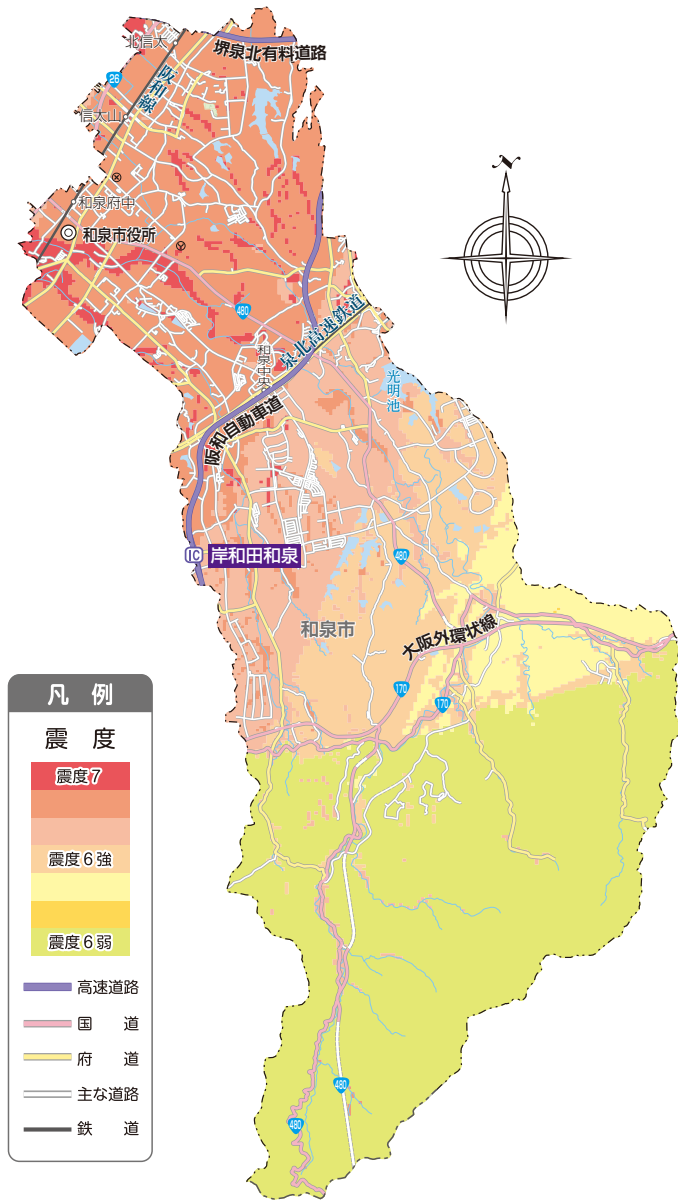
このマップは、和泉市市域に影響を及ぼす上町断層帯地震、中央構造線断層帯地震、東南海・南海地震の予想される震度を重ね合わせ最大となる震度を示したものです。

皆さんのお住まいの地域でどれくらいのゆれが予想されるのかを確認し、地域の地震対策に役立ててください。

## 市域に影響を及ぼす地震の震源断層の位置



地震調査研究推進本部地震調査委員会による上町断層帯の調査(平成16年3月10日公表)、中央構造線断層帯の長期評価(平成16年3月10日公表)に基づく

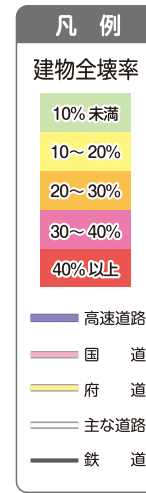
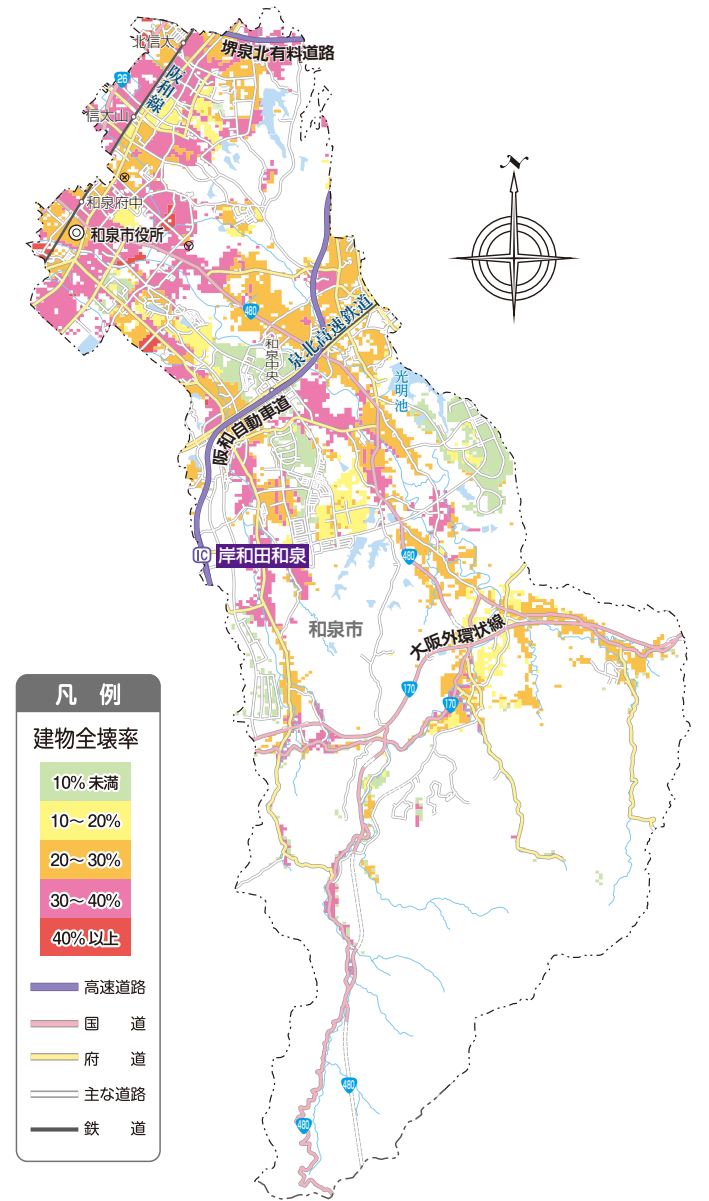


# 倒壊危険度マップ

このマップは、ゆれやすさマップで示した最大の震度が発生した場合に生じる建物の被害について、建物全壊率として表したものです。

建物全壊率は、地域の建物の構造(木造、非木造)や建物年次と各地点の地震のゆれの大きさから、全壊する割合を想定したものです。

自分の地域の建物全壊率を確認し、自宅の耐震化や安全な避難ルートについて家族で話し合みましょう。



# 震度と揺れの状況(震度階級表)

震度3	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 屋内にいる人のほとんどが揺れを感じる。</li> <li>● 眠っている人の大半が目覚めます。</li> <li>● 棚にある食器類が音を立てることがある。</li> </ul>	震度6弱	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 立っていることが困難になる。</li> <li>● 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。</li> <li>● ドアが開かなくなることがある。</li> <li>● 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。</li> <li>● 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたり、倒れるものもある。</li> </ul>
震度4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ほとんどの人が驚く。</li> <li>● 電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。</li> <li>● 不安定な置物が倒れることがある。</li> </ul>	震度6強	<ul style="list-style-type: none"> <li>● はわないと動くことができず、飛ばされることもある。</li> <li>● 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。</li> <li>● 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。</li> <li>● 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山くずれが発生することがある。</li> </ul>
震度5弱	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。</li> <li>● 棚にある食器類や本が落ちることがある。</li> <li>● 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。</li> </ul>	震度7	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。</li> <li>● 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。</li> <li>● 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れることがある。</li> </ul>
震度5強	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 物につかまらなさと歩くことが難しい。</li> <li>● 棚にある食器類や書棚の本で落ちるものが増える。</li> <li>● 固定していない家具が倒れることがある。</li> <li>● 補強されていないブロック塀が崩れることがある。</li> </ul>		

# 身の回りの危険防止

災害はいつ発生するかわかりません。あなたや大切な家族の命を守るため、家具の配置に考慮する・転倒防止対策をとるなどして少しでも家の内外の危険箇所をなくすように心がけましょう。

### 家の中

テレビは固定するか低い位置に置く。

家具は、壁や柱にぴったりと付けし字金具などで固定する。

重い荷物は高いところへ置かず、低い所に置く。

窓や戸棚のガラスには飛散防止フィルムを貼る。

火元のまわりは整理整頓し、カーテンはなるべく防火加工のものを使用する。

寝室、子どもや高齢者のいる部屋には、大きな家具を置かない。

### 家の外

#### ベランダ

植木鉢などの整理整頓を。落ちる危険がある場所には何も置かない。

#### 屋根

不安定な屋根のアンテナや、屋根瓦は補強しておく。

#### ブロック塀・門柱

土中にしっかりとした基礎部分がないもの、鉄筋が入っていないものは危険なので補強する。ひび割れや鉄筋のさびも修理する。

#### プロパンガス

ボンベを鎖で固定しておく。